

鳥取大学医学部生命科学科を志望する 後輩へのメッセージ

～2011年度入学生より～



鳥取大学に通う学生のほとんどが一人暮らしなので、生活面で心配することはない。
生命科学科は男女比がだいたい一対一なので、とても仲が良い。出身地はみんなばらばらで、いろんな人が集まるが、生命科学に興味をもつ仲間なのでなんとなく気が合う。

やっぱり自分のやりたいこと次第だと思うので、がんばってください。
ただ、少し住みにくい面もあります。

鳥取は落ち着きのある快適な場所です。
生命科学科は少人数なので、のびのびとしていられると思う。
将来については漠然としている部分も多いが、興味のある人にとっては色々な知識に触れ合える場のように感じる。

鳥大生命科学科は小人数で
皆仲良く過ごせます。
医学科の先生がいらしゃって講義してくるので
充実した授業が受けられます。

目標を持って勉強して下さい。
同じ志を持った友人に必ず出会い、
楽しい大学生活を送れると思います!

一人暮らしも慣れれば
楽しいです。

本番はどうしても緊張してしまうので、
落ちついて話す練習を、自信がなくなってもはっきりと話すように。

様々な県の人が入って楽しい。

面接は色々な知識が必要になるので、新聞や本をちゃんと読んだ方がいいよ。

鳥取県の気候については良く理解しておくこと。
具体的な夢をいっておくこと。

大分県民にとって、鳥取は住みやすいと思います。
都会のような草や木は少ないけどゆらゆらと楽しいです。
24年度から2次に筆記が加わるようなので頑張れ。

私は最後の最後まで、鳥取大学の生命科学科を受験することに迷いを感じていました。地元から遠いということもありましたし、将来の進路もはっきりしないということもあって、願書を出してからずっと不安でいっぱいでした。
でも、病気の研究をしたいという強い思いはあったので、受験しました。まだ将来どうなるかは不安ですが、今大学生活はすごく楽しいです。そして将来については今からゆっくりと考えていけばいいかなと思えるようになりました。

東京出身としては鳥大に進学するのはいろいろなマイナス面がありました。(一人暮らし、東京への進学や就職を考えたときのネームバリューのなさ等)

でも、中途半端に適当な大学や学部、学科を選ぶより、本当に自分のやりたいこと、学びたいことができる大学を選んで進学したら、それ以上のプラスの面がたくさんあります。生命には同じような志を持った友人や知的好奇心を満たしてくれる講義がたくさんあります!!鳥大にやりたいことがある人はぜひ鳥大生命に来て下さい!!!待ってます (^ ^)

自分で判断して、自分に責任を持つことができればこの大学へ行っても良いと思う。大学の名前で決めずに内容、先生、やりたい事で判断して下さい。

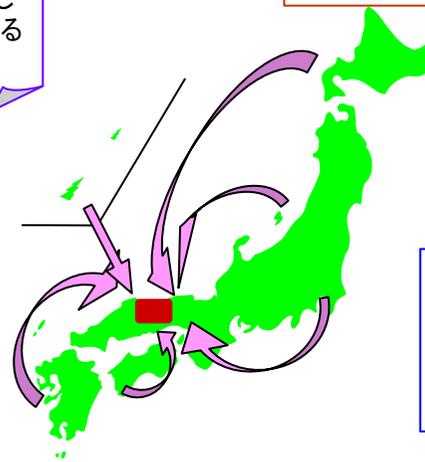
面接では、専門的なことよりいかに自分の意見を正しく伝えるかなので、友達とかと遊ぶ感じで数をこなして慣れておくことが大事だと思います。

部屋さがし(一人暮らしの人)は早めに行、た方がいいです。
生命科学の専門的な知識を詰め込むのもよいことですが、自分の言いたいことをいかに相手にわかりやすく伝えられるかという事も大事だと思います。

兵庫県は同じ学科内の人に比べてとても近いので、GW・夏休みなどはもちろん、頑張れば土日でも帰れる距離なのでとても助かる。自転車で行ける距離にある店でたいていの事は何でもできる。ゲーセンやカラオケなどが少ないので遊びには少し困るかも。生命は男女が本当に仲が良いのでとても楽しい。

鳥大の生命科学科はすごくいい感じなので、お勧めです。みんな仲良しです。

地元LOVEな福岡県民ですが、そんな糸くずでも、鳥取は住みやすいと思います。県外から来る人が多く、個性的で素敵な人達と友達になれる良い所です。



今年から筆記が始まるらしいですが、絶対そっちの方が受験としてのやりがいは感じられると思います!!生命科学科は充実してるし、間違いのない選択だと思うので、頑張ってください!!!

医師には興味はないが、iPS細胞などの医学の研究をしたい人にはうってつけの所です。

学科生の人数が少なく、皆とすぐ仲良くなる。資格も取りたい方にはおすすめです。

まだ入学して1ヶ月だけど、入ってよかったって、すでに思える大学です!!新歓期にはいろんなサークルの先輩方によくしてもらえて本当にいい人ばかりですよ!!でも東京出身の自分からすると、遊ぶ場所のなさやコンビニの少なさが入学したてのころの不安要素でした。今でもたまに食糧問題に直面します(笑)食材の購入はこまめに!!

距離は遠いですが、それだけの時間をかけてよからF

自分の目標あるいは研究したい事を少なからず持ってきた方がいいと思います。
鳥取県民ばかりではなく、北海道～沖縄まで各都道府県の人達が受験をして入学しているので、最後まであきらめずに頑張ってください。
センターで失敗した私でしたけど(ちなみに全体で6割くらい)ばんかいできる可能性があるのでFight!!

面接練習を通して自分の将来についていろいろ考えて下さい。

英語は速単、数学は黄色チャートを毎日やっておけば大丈夫

私は模試でいい判定をとっていたわけではないけど、生命科学科に入りたいて思いは強かったので諦めず頑張ることができました。来年入試から学科入試があるので、最後まで諦めず頑張ってください!!

医療に興味があるけど、医者、看護師。薬剤師のような専門職にはつきたくなく、研究を主としてやりたい人にとってはよい学科だと思う。医学部にある学科なので医学科と同じ授業が受けられるのは大きなポイント。細胞工学や免疫学など幅広い分野について学ぶことができる。周りの人の意識の高さもいいと思う。

自分の場合センターの点が異常に低く、先生には他を受けるとおっしゃって、取っただけの過去問(面接)をやりました。(合格できました)
あと、現役生の方は推薦入試をおすすめします。
(石かーたけでも前期を受けるといい練習になるので)

医学を志す者にとって幅広い知識は必ず強い武器となる。受験生にとって点を気にせずにはいられないと思う。
だが、週に一度でもいいからニュースや新聞を見たり、読んだりしてほしい。

面接は練習をくり返したら何とかなる。

いいと思います。
鳥大生命。

徳島から鳥取は遠く感じるかもしれませんが、思ったよりは近いです。
湖山での生活は医学部以外の人達ともふれあいが出来たり、多くの貴重な思い出が出来ます。受験中は不安になったりすることが多いと思いますが、自分を信じて他の人への感謝を忘れずに頑張ってください!!

鳥取大学に香川県民はあついでせん。
今年の入試に筆記試験が加わらうので、頑張ってください。
応援してます!

高校時代にほんとに多くの経験を積みました。それが面接で力になったと思います。なので、勉強も大切ですが、それ以上に“人間力”を高めてほしいです。
東日本、関東出身の私には気候も味もなかなか合いません。詳しくいうと、食生活もノリも本当にすべて違うと感じています。
人それぞれと思いますが、生命科学に入る!!!
と思う強い気持ちをもってやらないと本当に大変です。